

議員提案により制定された
危険家屋等の除却後の
固定資産税の減免条例を
活用した事例



解体前の老朽危険家屋



解体後の現状

こんにちは 豊前市議会です



6月定例会(6/5～6/21)主な内容

目 次 CONTENTS

議案の概要	2P
平成29年6月定例会 議案審議結果	3P
一般質問	4～12P
特別委員会の最終報告	13P
トピックス・編集後記	14P

No.97
平成29年8月

議会へのご意見をお寄せ下さい

発行/豊前市議会 豊前市大字吉木955 TEL82-1111 内線1311
ホームページ/<http://www.city.buzen.lg.jp>

議案の概要

●平成29年第3回定例会は、6月5日から6月21日までの17日間の会期で開催されました。

本定例会には、市長より条例3件、予算5件の合わせて8議案が提出され、それぞれ所管の常任委員会で慎重に審査し、すべての議案が原案どおり可決・承認されました。

また、市長より人事案件3件が出され、いずれも市長提案のとおり同意されました。

選挙関係

指名推選により選出されました。

(敬称略)

■上毛町外一市一町
矢方池土木組合議会議員
(任期4年)

豊前市大字三毛門 鈴木 浩二
豊前市大字三毛門 田中 利廣
豊前市大字六郎 吉永 新一
豊前市大字市丸 植田 和法
豊前市大字三楽 篠原 孝仁
豊前市大字久路土 有延 新一
豊前市大字久路土 祐徳 勝行
豊前市大字皆毛 有吉 次夫
豊前市大字川原田 康雄
豊前市大字水野 憲一
豊前市大字小石原 行平 裕通
豊前市大字広瀬 村上 啓

■教育長（任期は前任者の残りの期間のため約1年）
武道 和宏
中野 和俊
築上町大字高塚

豊前市大字八屋 中島 孝博

会議員

豊前市大字久松 為藤 直美
吉富町外一市中学校組合議員

補欠選挙により

常任委員会・一部事務組合議会議員の構成が変わりました

平成29年4月16日に執行されました豊前市議会議員補欠選挙において為藤直美議員が当選されました。それに伴い各常任委員会・一部事務組合議会議員の構成が一部変更となりました。

常任委員会構成

◎……委員長 ○……副委員長

総務委員会(7人)

○ 平田 精一
○ 福井 昌文
内丸 伸一
秋成 英人
郡司掛八千代
黒江 哲文
磯永 優二

文教厚生委員会(7人)

○ 福井 昌文
○ 秋成 英人
為藤 直美
内丸 伸一
平田 精一
鎌田 晃二
古川 哲也

産業建設委員会(7人)

○ 黒江 哲文
○ 郡司掛八千代
為藤 直美
鎌田 晃二
岡本 清靖
尾澤 満治
爪丸 裕和

一部事務組合議会議員

※構成に変更があった一部事務組合のみ掲載

一部事務組合名	構成市町村	議員氏名	定数 ()は豊前市の定数
吉富町外一市中学校組合	豊前市・吉富町	為藤直美・秋成英人・黒江哲文 福井昌文・磯永優二	10人(5人)
京築地区水道企業団	豊前市・行橋市・苅田町 みやこ町・築上町 吉富町・上毛町	黒江哲文・鎌田晃二・爪丸裕和	12人(3人)

平成29年6月定例会 議案審議結果

「○」……賛成 「●」……反対
「議長」……議長職のため表決に参加しない

議案番号	議案等の名称	審議結果	為藤直美	内丸伸一	秋成英人	郡司掛八千代	黒江哲文	平田精一	福井昌文	鎌田晃二	岡本清靖	古川哲也	尾澤満治	爪丸裕和	磯永優二	賛成	反対
議案第33号	豊前市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12 0
議案第34号	専決処分について(豊前市税条例等の一部改正について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12 0
議案第35号	専決処分について(豊前市国民健康保険税条例の一部改正について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12 0
議案第36号	専決処分について(平成29年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算 第1号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12 0
議案第37号	平成29年度豊前市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12 0
議案第38号	平成29年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12 0
議案第39号	専決処分について(平成29年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算 第1号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12 0
議案第40号	平成29年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12 0
同意案第3号	豊前市公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12 0
同意案第4号	豊前市固定資産評価員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12 0
同意案第5号	豊前市教育委員会教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12 0



一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

『平成豊明会』の一般質問



平田 精一



黒江 哲文



内丸 伸一

【質問項目】

(内丸伸一議員)

①環境関連施設

②文化施設

③防災

(平田精一議員)

④教育問題

⑤人口減少問題

⑥市民協働のまちづくり

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご覧ください。

内丸議員 何年も前から懸案事項であり、私も昨年の9月議会で、また尾澤議員も12月議会で一般質問をした文化施設である市民会館の建替えの現状をお聞きしたい。

生涯学習課長 平成27年度に総合文化施設建設市民会議を開催し、建替えの必要性及び候補地について議論し、答申をいたしている。その後、府内の組織である総合文化施設検討委員会で議論し、財源について検討が必要であり、具体的な取り組みには至っていない状況である。

生涯学習課長 現在、各地でいろんな文化施設の整備が進んでおり、単独ではなく商業施設等を含んだ複合的な施設が多く見受けられる。今後、具体的な検討の際には、是非参考にさせていただきたいと思っています。

内丸議員 先の一般質問において、執行部からも複合施設でいきたいとの回答があり、少しでも役に立てばとのことで、先日、複合施設の視察に行ってきた。その施設は、病児・病後児保育室

文化施設の早期建設に向けた取り組みを

内丸議員 何年も前から懸案事項であり、私も昨年の9月議会で、また尾澤議員も12月議会で一般質問をした文化施設である市民会館の建替えの現状をお聞きしたい。

生涯学習課長 平成27年度に総合文化施設建設市民会議を開催し、建替えの必要性及び候補地について議論し、答申をいたしている。その後、府内の組織である総合文化施設検討委員会で議論し、財源について検討が必要であり、具体的な取り組みには至っていない状況である。

生涯学習課長 現在、各地でいろんな文化施設の整備が進んでおり、単独ではなく商業施設等を含んだ複合的な施設が多く見受けられる。今後、具体的な検討の際には、是非参考にさせていただきたい。

内丸議員 市民の皆さんのが早期建設を望んでいるので、是非ともよろしくお願いしたい。



豊前市市民会館

内丸議員 市内には音楽や芸能に関する団体があり活動を行っている。文化的に魅力ある豊前市を発信していくためにも、1年でも早く文化施設の建設を進めてもらいたいと思うが、市長の決意を伺いたい。

市長 財政的に厳しい中で非常にお金のかかる問題である。国の施策、もしくはPFI等を使い、また、いろんな施設を複合的に造ることで、費用分担がはかればと思つていい。いずれにしても、市民ニーズの高い施設であるため、努力していきたいと思う。

内丸議員 市民の皆さんのが早期建設を望んでいるので、是非ともよろしくお願いしたい。

人口減少問題に 関して執行部の 考え方を問う

投資の集中化を図り、コンパクトシティの実現を目指したいと考えている。

平田議員 この点に関して、市長の考え方をお聞きしたい。

市長 人口減少時代にあってはコンパクトシティという考えは必然の流れと認識している。この政策は、都市機能を中心部に集約することによって、コンパクトであり、かつ機能を高め、投資対効果を高くできるというメリットがある。

平田議員 近隣の自治体を見ても深刻な人口減少問題を抱えており、人口減少が進むと税収減や医療不足、商業の衰退など、多くの問題が発生する。そこで北九州では、医療や商店、住宅地等を集約したコンパクトシティ計画を打ち出しているが、豊前市でも同様の計画があるのか伺いたい。

都市住宅課長 人口減少社会になると、これまでの発展・拡大を前提とした都市計画では、財政的にも将来にわたり都市の維持が困難となることが予測される。そのため、豊前市の都市計画においても、インフラ

豊前市の人口の推移

平成 7年	29,716人
平成 12年	29,133人
平成 17年	28,104人
平成 22年	27,031人
平成 27年	25,940人

5年ごとに実施される
豊前市の国勢調査人口

平田議員 豊後高田市では、郊外に若者を住ませ、中心部に高齢者が住むような計画を立てていると聞くが、この計画に関して執行部の考え方をお聞きしたい。

平田議員 確かにコンパクトシティ政策を進めるところ、中山間地域の人口は減つてくる。ただ、人口が減少したからといって、その地域が悪くなるわけではない。住民が生活しやすい豊前市であれば人口減少率は下がると思うので、いい豊前市になるよう執行部の頑張りをお願いしたい。

黒江議員 行政はこれから民間経営感覚を取り入れて、稼ぐ力を掘り起こしていくことを含め、民間と協働でしっかりと連携することが重要と考える。現在の豊前市の取り組みとして、大きなものはやはり地方創生だと思うが、これを活用した事業について、民間から提案してきた事業なのか、それとも執行部のほうで考えた事業なのかも伺いたい。

総合政策課長 事業については、総合戦略に基づいて実施をされた事業であり、事業が計画された中には職員提案分も含まれている。しかし、民間、市民の方を含む創生会議の中で議論して決定されたものである。



豊前市役所

黒江議員 この事業について、公募を行なった。その結果、5月末で26件の応募があつた。

黒江議員 市民の声を政策につなげるよう府内をまとめ、しっかりと成果が出るようお願いしたい。

生涯学習課長 昨年まで子ども夢応援事業として実施していたものを、様々な地域活動にも活用できるよう採択範囲を広げ、豊前市地域支援事業といふことで公募を行なった。その結果、5月末で26件の応募があつた。

黒江議員 市民の声を政策につなげるよう府内をまとめ、しっかりと成果が出るようお願いしたい。

協働のまちづくりに向け 民間活力の掘り起こしを

いては、生涯学習の枠を超えて、かなり柔軟性があり本当に良くなつたと思っている。また、他の補助金等は使い勝手が悪いという話を聞く。補助金の内容をしっかりとチェックし、有効活用を図るべきと思うが、市長の考え方をお聞きしたい。

市長 地域のため、人のために力を尽くしたいと自ら提案し、それに市が補助金を出していく。それが、まさに協働のまちづくりであり、理想に近い姿である。1年では分からない部分もあると思うので、しっかりと方向性を持って一緒に取り組んでいけばと思っている。

一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい



古川 哲也

『無会派』の一般質問

- 【質問項目】
(古川哲也議員)
- ① 教育行政の今後
 - ② 豊前市の会計
 - ③ 市長の方針演説について

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご覧ください。

市長2期目の運営方針について

古川議員 二点目は、教



かるた大会の様子

古川議員

議会初日に、

市長の施政方針演説を聞

いた。そのことで、数点

の質問をさせていただきたい。

一点目は、健康と福祉の充実ということで口腔ケアをあげている。

素晴らしい事業だとは思うが、まだまだ市民への周知が不足しているようだ。今後、どのように周知していくのか伺いたい。

市長 口腔ケア事業は、生涯現役社会づくりを実現させるため、健康づくりの手法として就任早々から取組んでいる事業である。しかし、我々が一生懸命頑張っている割には、なかなか市民全体に広まっていないというのが実感である。これからも折に触れ口腔ケアの大切さを訴え、理解してもらえるよう頑張っていきたいと思う。

古川議員

最後に、市長

の方針演説には、自分のやりたいことがあまり見えず、もう少し自分の力

ラードを出してもいいの

はと思うが、市長の所見

を伺いたい。

市長 大きく、あれもや

かるたの世界で永世ク

イーンと呼ばれる人が八

屋小学校の教諭に居るこ

とを先日知った。そのよ

うな人材を活用すること

で豊前市の教育・文化振

興を図ってはと思うが、

執行部の考え方を伺いたい。

市長 私もその話を聞い

たときに、市の教育・文

化振興に力を貸してほし

いとの話をしたが、まだ

若く、クラス担任であり、

現場が忙しく余裕がない

とのことで断念した記憶

市長 私もその話を聞いたときに、市の教育・文化振興に力を貸してほしいとの話をしたが、まだ若く、クラス担任であり、現場が忙しく余裕がないとのことで断念した記憶がある。

古川議員 我々も注意深く市長の行いを注視しているので、豊前市民の幸せのために、頑張っていただきたいたい。

市長 私もその話を聞いたときに、市の教育・文化振興に力を貸してほしいとの話をしたが、まだ若く、クラス担任であり、現場が忙しく余裕がないとのことで断念した記憶がある。

古川議員 我々も注意深く市長の行いを注視しているので、豊前市民の幸せのために、頑張っていただきたいたい。

一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

『無会派』の一般質問



尾澤 満治

〔質問項目〕

(尾澤満治議員)

- ① 安心・安全なまちづくり
- ② 豊前市のPRづくり
- ③ 豊前市の進むべき道

※ ここに掲載している質問

のやり取りは、ごく一部です。

詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご覧ください。

市の進むべき 方向性を問う

尾澤議員 市長の施政方針を聞き、これを具現化するには三つの応援が必要と感じた。

尾澤議員 来やすくなる、そしていろんな情報が交換できる場所を考えていきたい。

尾澤議員 最後の三つ目は、やはり議会だと思う。

我々議員に対して理解できる資料を準備し、分かりやすく説明することで、我々は納得できれば協力を惜しまないつもりだ。是非、そのような対応をお願いしたい。最後に、2期目の市政運営に向け、市長の決意をお聞きしたい。

尾澤議員 最後の三つ目は、やはり議会だと思う。

我々議員に対して理解できる資料を準備し、分かりやすく説明することで、我々は納得できれば協力を惜しまないつもりだ。是非、そのような対応をお願いしたい。最後に、2期目の市政運営に向け、市長の決意をお聞きしたい。

尾澤議員 一つ目は、要と感じた。一つ目は、市民である。市民に理解を得て、市民の代表である区長が働きやすい環境をつくることが大切だと思う。そこで、区長として公務にあたるときは、

記章をつけてもらうことと、職員とゆっくり対話できる区長用の部屋をつくるべきではないかと思うが考え方を伺いたい。

総務課長 豊前市には区

長の記章はい用規程があり、それに基づき貸与している。しかし、その記章の着用については区長に一任しており、今後、区長会等で記章のあり方について議論を深めたいと考えているところだ。

市長 カウンター越しの立ち話は申し訳ないといふ気持ちを持っていた。



プロジェクトチームの働きで解決に向け前進した卵の里

総合政策課長 庁内各課にまたがる横断的な事案に対し、迅速な検討、対応を行うことにより、從

市長 新年度がスタートし、目指す方向は所信表明のとおりである。その所信を基本にし、さらにはその中については、皆さんの意見を伺い、理解を深め、努力したいと思っている。

市長 新年度がスタートし、目指す方向は所信表明のとおりである。その

所信を基本にし、さらには

その中については、皆さ

んの意見を伺い、理解を

深め、努力したいと思

ている。

一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

『平成豊友会』の一般質問



福井 昌文



磯永 優二



鎌田 晃二



秋成 英人

【質問項目】

(鎌田晃二議員)

①ボランティア総合保険

②学校教育問題

(秋成英人議員)

③商工業の発展

④倒壊家屋対策

⑤平和教育

⑥景観整備

(福井昌文議員)

⑦防災対策・安心安全なまちづくり

⑧荒廃地

⑨土地の有効利用

※
ここに掲載している質問
のやり取りは、ごく一部です。
詳細については、市のホー
ムページに全文を掲載してい
ますので、そちらをご覧く
ださい。

ここに掲載している質問
のやり取りは、ごく一部です。
詳細については、市のホー
ムページに全文を掲載してい
ますので、そちらをご覧く
ださい。

学校教育課長 トイレの
改修、施設の大規模修繕
に合わせ、学校現場・保
護者の意見を伺いながら、
関係部署とも十分に協議
しながら計画していくた
いたい。

鎌田議員 洋式トイレ設
置状況について頂いた資
料と調べた結果が違う箇
所がある。予算がないの
でどうしても学校現場へ
の足が遠のき、把握が出
来てないのでは。実際に
足を運んで学校現場が
困っていること、トイレ

鎌田議員 洋式トイレ設
置状況について頂いた資
料と調べた結果が違う箇
所がある。予算がないの
でどうしても学校現場へ
の足が遠のき、把握が出
来てないのでは。実際に
足を運んで学校現場が
困っていること、トイレ

鎌田議員 予算がない中、
壊れた箇所をその都度修
繕していくといふのは、
理解できるが、是非これ
からは長期計画で一日も
早く改善して頂きたい。

学校教育課長 学校トイ
レに関しては検討した事
がないと思う。

鎌田議員 予算がない中、
壊れた箇所をその都度修
繕していくといふのは、
理解できるが、是非これ
からは長期計画で一日も
早く改善して頂きたい。

一日も早い 学校施設の整備を

の臭いの確認等が必要で
は。
副市長 学校現場は教育
委員会任せになっていた
が、これからは財務課も
同行させ状況把握し、改
善につなげたい。



小学校のトイレ

教育長 教育委員会とし
ては、環境を整える際、
特にトイレは学校の中でも
大切だと思う。予算措
置をお願いし、補助金等

組んでいる。

心豊かで平和を愛する人材育成を

り組みたい。

秋成議員 現実に起きた出来事を伝え、戦争の悲惨さ、平和に暮らすことが出来るありがたさ、命の尊さを学ぶに当たり、市内の戦争経験者に講演をお願いしたら。

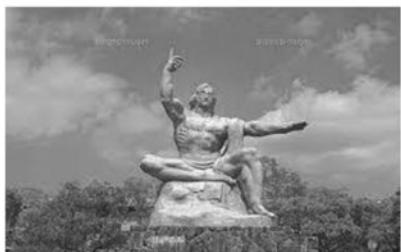
市長 特攻の体験を語り、絶対に戦争を起こしてはいけないと訴えている方がいる。そのような方に相談をし、生の体験を伝えていただきたい。

秋成議員 今日の日本の平和と繁栄が尊い命の犠牲に成り立っていることを子供に伝えるため、幼少期からしっかりとした平和教育を行う必要があると考える。現在の豊前市における平和教育の取組みについてお尋ねしたい。

秋成議員 戰争経験者の講演は、市民全員にとって非常に有意義であると考える。例えば、放課後学級を使い親子で参加できる機会を創設したらどうか。

教育長 私は終戦前に生まれた。幼いころを振り返ると、やはり苦しい生活の中で食べる物もなく成長してきた。戦争は、人権無視、人としての在り方、人間を否定する行いだと思ってる。現在学校教育の中では道徳・

学校教育課長 修学旅行で広島、長崎、沖縄などに行き、戦争を直接体験された人たちに話を聞く機会がある。これを受け、毎年8月6日、9日の原爆記念日前後に道徳や学級活動の時間を使って2時間程度平和学習に取り組んでいます。



平和像

としてぜひとも前向きに取り組みをしていただきたい。

福井議員 梅雨に入り、能徳工業団地入口の線路下が雨で溢れ水没が予想される。また、朝夕の交通渋滞の解消のためにも迂回路となる湾岸道路が必要であると考えるが如何か。

総合政策課長 每年この時期になると冠水が心配される。冠水になると工業団地の機能、し尿処理・ごみ処理施設にも多大の影響が出、長年有効な解決策が待ち望まれている。

そこで、湾岸道路が建設されれば対岸と能徳工業団地の接続が実現し、課題解決につながると考えられる。

福井議員 日本経済新聞に空き地の荒廃を防げという記事も掲載され、国も荒廃地対策に乗り出すようである。そこで豊前市の荒廃地は増えているのか伺いたい。

福井議員 是非、市全体の荒廃地を計画的に対策していくつて頂きたい。

副市長 以前から湾岸道路の話はあり、工事費が莫大になるのでどの工法が有効なのか現在模索しております。国・県に対しても要望活動をしている。また、渋滞解消のため県

福井議員 荒れた空き地は景観を損ねるという観点からお尋ねする。JRで小倉方面から来ると豊前市の玄関口の顔である松江駅の裏側に荒廃地が多いが、改善方策を考えているのかお伺いしたい。

副市長 色々な角度から調査検討し、地域の景観を守るために動きをしていきたい。

福井議員 是非、市全体の荒廃地を計画的に対策していくつて頂きたい。

安心安全のため 湾岸道路の着工を

ている状況である。

福井議員 荒れた空き地は景観を損ねるという観点からお尋ねする。JRで小倉方面から来ると豊前市の玄関口の顔である松江駅の裏側に荒廃地が多いが、改善方策を考えているのかお伺いしたい。

副市長 色々な角度から調査検討し、地域の景観を守るために動きをしていきたい。



過去に冠水したことのある能徳工業団地入口の線路下道路

一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい



岡本 清靖

『無会派』の一般質問

- 【質問項目】
(岡本清靖議員)
- ① これから山林施策
 - ② 安心・安全なまちづくり
 - ③ 2期目の市政運営

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

竹林を適正管理し有効活用してはどうか

岡本議員 荒廃森林対策について質問する。森林環境税が今年度で終わるというが、これまで事業費がどれくらいかかったのかお聞きしたい。

農林水産課長 平成20年度から28年度までの事業費は、約3億500万円となっている。

岡本議員 近年、各地で放置された竹林による森

林の荒廃が問題となっており。豊前市内の竹林面積を伺いたい。

農林水産課長 約58haである。

岡本議員 竹林の山を見ると枯れ木が多い。これは手入れが行き届いていないという証拠だと思う。今後の竹林対策の考えをお聞きしたい。

農林水産課長 荒廃森林再生事業のほか、地域住民が主体となり行う多面的機能發揮対策事業とい

うものがある。今後は市民に広く周知し、この事業を検討したいと思う。

岡本議員 私は竹を有効活用してはどうかと思う。新聞に載っていたが、京都の京田辺市では、竹を粉碎機で粉にして田んぼにまき、肥料としている。

とても良いことであると思ふが、副市長の考え方伺いたい。

副市長 生産性や費用効果を考え、関係機関と検討していく。

岡本議員 昔は漁業でも竹網漁や牡蠣の筏など、地元の竹を利用していた。今はその竹を他の地域か

ら購入している。地産地消のためにも竹林を管理し、牡蠣筏等に活用するよう望むが、市長の考えを伺いたい。

市長 竹の繁殖によつて森林面積が少しずつ減っているのが、大きな悩みである。しかし、竹の粉にはたくさんのミネラルや乳酸菌が入つており、土壤にとつては非常に良い肥料となる。また、大きな竹であれば牡蠣筏にも利用できる。竹を適正に管理し資源化する、そういう山にかえていくのもひとつの方針だろうと思う。期待に沿えるよう頑張っていきたい。

岡本議員 森林環境税を継続し、健全で緑豊かな森林を次世代へ引き継ぐよう、行政として頑張っていただきたい。



市内の竹林

一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

『無会派』の一般質問



為藤 直美

〔質問項目〕

(為藤直美議員)

- ① 豊前市の文化遺産
- ② 豊前市のスポーツ施設の現状と問題点
- ③ 部活動の外部コーチ採用

※ ここに掲載している質問

のやり取りは、ごく一部です。

詳細については、市のホー

ムページに全文を掲載してい

ますので、そちらをご覧く

ださい。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いており

ますので、お気軽にご覧ください。

為藤議員 豊前市では子どもから大人まで、多くの人がスポーツをしていく。私はソフトテニスに携わっている関係から、一つ心配なことがある。能徳工業団地にある市営コートに足を運ぶことが多いため、隣のグラウンドから打球が飛んでくることが多く危険である。これまでどのような対策を取ってきたのか説明をお願いしたい。

生涯学習課長 現地をよく確認し、防球設備等を検討したい。

為藤議員 3年後には東京オリンピック・パラリンピックがある。豊前市は北九州空港から僅か30分、福岡、大分から1時間と随分近くなつた。これを活かし、合宿誘致に名乗りを挙げてはどうか。大規模なスポーツ施設とまではいかなくても、環境を整備することや工



能徳運動広場のテニスコート

豊前市を スポーツのまちに

夫で豊前市にたくさんの人が来るのはないか。例えばテニスコートはあと4面、8面もあれば九州地区、中国地区まで視野に入れた大会が可能である。今後のスポーツ施設環境について、市長の考えを伺いたい。

市長 スポーツ振興が地域振興につながっていくという実例はたくさんある。私たちもこの環境を活かし、そういう方向を目指さなければと思う。そのベースとなる施設をどのように整備していくのか、受け皿として可能かどうかも含めて、検討していきたい。

為藤議員 スポーツで交流人口を増やし、工夫と行動力で取り組んでいただけるようお願いしたい。

生涯学習課長 過去に利用者からも指摘があり、安全対策として平成23年度にはネットフェンス、また25年度には観客席に防球ネットを設置した。

為藤議員 現在も、フェンスを超えてボールが飛んでくることが多く、あまり変わっていないようだ。怪我があつてからでは遅く、もし事故になれば大変な問題になる。こ

一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

『無会派』の一般質問



郡司掛 八千代

【質問項目】

(郡司掛八千代議員)

- ① 防災
- ② 保育所

※ ここに掲載している質問

のやり取りは、ごく一部です。

詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご覧ください。

郡司掛議員 市内の園で訓練を行っているところがあるならば、訓練回数が1回の園に回数を増やすように指導はできるのか？



門の閉まった保育園

不審者対策を問う

しいと思う。男性保育士の雇用について市長の考え方を伺いたい。

市長 保護者から預けて

大丈夫だと信頼されるような安全・安心な保育所運営が望ましいと思う。

郡司掛議員 様々な事件が発生する中で、不審者対策は園児にとっても保育所にとっても大事な事案だと思うが、保育所における不審者対策の訓練について伺いたい。

福祉課長 不審者の避難訓練は、安全対策として

月1回の定期的な訓練

の中で、市内の全園(10園)で計画をしており、年間の回数については、具体的には、1回が4園、2回が3園、3回が1園、4回が2園の状況である。

また、保育士を対象に対策訓練を行っている園は、市内4園あり、1回が1園、3回が1園、4回が2園の状況である。

また、保育士が大事であり、男性保育士の雇用も視野に入れ、園児にとって良い環境が与えられることが望ましいと思うが、将来に向かって視野の一部に入れていただきたい。

福祉課長 訓練の回数については、今後、園と協議をしたい。

郡司掛議員 回数が多いほど、訓練ができると思うので、お願いしたい。

また、保育所・小・中・高の周辺のパトロールの実施など警察署との連携が大切である。器具を使っての防衛は保育士にとっても危険になるおそれがある。いろいろな情報収集が大事であり、男性保育士の雇用も視野に入れ、園児にとって良い環境が与えられることが望ましいと思うが、将来に向かって視野の一部に入れていただきたい。

《し尿・ごみ処理等生活インフラ調査特別委員会》 の最終報告

6月議会最終日に、福井昌文特別委員会委員長より、以下の内容の最終報告がなされました。

し尿・ごみ処理等生活インフラ調査特別委員会は、平成28年9月定例会で、『このままでは、広域事業が終焉を迎える、生活インフラの整備が進まず、市民負担の増大を招くという危惧のもと』最終日に議会運営委員会より提案があり、全会一致で可決され、設置されました。

その後、特別委員会を8回開催し、議会報告会においても意見聴取を行い、慎重かつ積極的に調査を行ってまいりました。

その結果、市長のこれまでの答弁と調査してきた内容が違っていました。このままでは広域事業がなくなり、それに対する経費負担の増大が懸念されることが判明しました。

また、市民より100条委員会の設置に関する要望書の提出もあり、我々議員も初心にかえり、我が豊前市のため、執行部・議会が責任を持ち、広域事業等の崩壊寸前の原因究明、豊前市の行政運営の行き詰まりの打開策を模索するためにも、地方自治法にのっとり100条委員会を立ち上げたらと提案がありました。

それを受け、特別委員会としては「議会運営委員会から付託された特別委員会ですので、議会運営委員会に戻して、地方自治法にのっとり100条委員会を立ち上げるかどうか検討したら」という結論に達しました。

なお、議会運営委員会においては、今現在では100条委員会を設置する必要はないとなっております。

また、し尿処理施設は、老朽化が一因と考えられる、汚水排出で書類送検されており、現在は、その行方を見守っている状況であります。

最後に、一日も早く生活インフラ整備が進み、市民が安心して暮らせるよう最善の努力していただくことをお願いいたしまして、本特別委員会の調査を終了いたしました。

《市補助金支出団体の調査に係る特別委員会》 の最終報告

6月議会最終日に、福井昌文特別委員会委員長より、以下の内容の最終報告がなされました。

市補助金支出団体の調査に係る特別委員会は、平成29年3月定例会で、「市からの補助金を支出している団体の運営状況を調査し、市政発展に寄与するため」と、最終日に文教厚生委員会より提案があり、全会一致で可決され、設置されました。

その後、委員会で5回にわたり、慎重に審議してまいりました。

その結果をもとに、関係部署、市関係者に対してスムーズな運営が出来るよう要望いたしました。

最後に、市補助金支出団体に対して市民サービスを維持し、市民が安心して暮らせるよう努力していくことをお願いいたしまして、本特別委員会の調査を終了いたしました。

戸田教育長が退任、新教育長に中島氏が就任

市長より6月議会最終日に、6月30日に退任する戸田章教育長の後任に中島孝博氏を新教育長とする人事案が提案され、全会一致で同意しました。新教育長の任期は、前任の戸田章教育長の残期間となるため、平成30年6月22日までの約1年となります。

戸田章教育長は、釜井前市長時代の平成23年6月に教育委員に就任。前任教育長の辞任に伴い、平成24年4月に教育委員の互選により教育長に就任しました。その後、教育委員会制度の改正により、後藤市長より教育長に任命されていました。任期は平成30年6月22日まででしたが、市長に辞職願を提出し、受理されたため退任となりました。

なお、新教育長には平成28年3月まで八屋小学校で校長をしていた中島孝博氏が任命されました。



退任のあいさつ前、磯永議長（右）より花束を受け取る戸田教育長（左）



新教育長に任命され、本会議場であいさつする中島氏

産業建設委員会による視察研修

産業建設委員会は6月議会での委員会終了後、みやこ町に建設中の県営「伊良原ダム」を視察しました。

伊良原ダムは、京築地区（行橋市、豊前市、苅田町、みやこ町、吉富町、上毛町、築上町）、及び田川地区（田川市、糸田町、川崎町、福智町）に対し、水道用水を安定的に供給するため、平成29年度末の完成に向け現在、建設中であります。



編集後記

異常気象とよく耳にする。異常とは、通常でない、健常ではない事と、辞書に書いてある。

今年も、何十年に一回の豪雨や土砂崩れで、福岡県や大分県で大きな被害が出ている。尊い命も失われた。

また、家屋やインフラも大ダメージを受け避難している人も多い。豊前市では被害はあまり聞こえてこないが、対岸の火事と考えてはいけない。行政の最大の目的は、「住民、市民の生命と財産を守ること」。異常ではなく通常と考え、防災に対して想定の範囲をもう一段高くしなければならないかもしれない。すぐそこに異常気象、酷暑の日々がくるかも。

古川 哲也

次回の定例市議会は
9月です

議会を傍聴しましょう

市議会の様子を知る最もよい方法です。
多数の方の傍聴をお待ちしています。

●編集 編集委員会
委員長：黒江哲文
副委員長：郡司掛八千代
委員：内丸伸一 秋成英人
古川哲也

●印刷 築上印刷有限会社